

事業所名		放課後等ディサービス　こむこむはうす				支援プログラム		作成日		2025	年	2	月	7	日
法人（事業所）理念		～よいそう・ひきだす・はぐぐむ～ ・子どもたちがこむこむはうすで過ごす時間を楽しいと感じるような居心地の良い空間を提供します。 ・子どもたちの小さな変化を見逃さず、やる気を引き出すような支援を行います。 ・一人一人の「らしさ」を尊重し、社会生活に必要な力を身につけるお手伝いをします。 ・スタッフ間の連携のもと、一人一人の子どもに適した支援を模索します。													
支援方針		・子どもの主体性を大切にし、子どもたちの考えややりたい気持ちを尊重して、小集団や個に応じた支援を提供します。 ・子どもの成長を保護者や養育者、きょうだいなどと共有しながら、感動、共感できる支援を継続します。													
営業時間			9 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無		あり		なし		
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康的な生活が送れるように、集団や一人一人に対して、基本的な生活リズムや必要なスキルを習得できるような支援を行います。具体的には、手洗い、排泄、衣服の着脱、食事のマナーなどを活動の中で習慣づけられるよう支援します。													
	運動・感覚	体を使った遊びを通して、運動機能を伸長したり保持したりすることで体の使い方を向上させ、日常生活がより広がることを目指します。具体的には室内でのダンスやボール遊びで体を大きく動かしたり（粗大運動）、製作活動やブロック遊び（微細運動）などに取り組みます。長期休業には、公共の体育館やプールでの遊びも実施します。													
	認知・行動	人や物、時間の概念、数量、形、重さ、色などがわかり活用しようとする気持ちを育てることを目指し、一人一人に応じた支援を提供します。具体的には、思考力や記憶力を必要とする遊びやゲームの推奨、集団の中での約束事や行動の仕方を知って行動することに取り組みます。また、成功体験だけではなく失敗体験や勝ち負けの経験を積むことで、ねばり強さや柔軟な心を育てるよう、職員が丁寧に関わります。													
	言語・コミュニケーション	子どもの状況に応じたコミュニケーション基礎的能力の向上を目指します。具体的には、挨拶や周りの人へのお願いができ、言葉や全身をつかって表現できることを増やします。さらに相手の意図を理解したり、伝えあう喜びを味わうことができるように取り組んでいきます。また、場に合った言葉遣いや適切な距離を保った活動を学べるよう、言葉かけを行います。													
	人間関係・社会性	遊びや生活を通して社会性の発達を促がし、一人遊びから共同遊びへの支援を行います。具体的には、他の子どもと関われる環境を準備し、職員が仲立ちするなどして、主体的に人と関わる力を養います。同様に、遊びの中にも職員と一緒に入るなどし、子どもの興味や関心、能力に応じた意欲を引き出すような支援をします。													
家族支援		・活動の様子を伝えながら、家庭での様子も聞いて子どもの成長を共に見守り、関係機関との情報共有も行います。 ・家族（保護者や養育者、きょうだい等）の困りごとや不安への助言や相談を随時行うとともに、保護者交流会（年2回）での交流を図ります。													
移行支援		地域の学校や児童館と繋がりながら日常生活を送るための取り組みや、次のライフステージへの切り替えを見据えた取り組みとして、必要な技能や行動様式を身に付けるための支援を進めます。													
地域支援・地域連携		子どもが地域の一員であることを踏まえ、生活していける環境を目指した包括的な支援を行います。そのために医療機関、子育て支援課、保健師、相談専門員等の専門機関と連携し、適宜地域会議等へ出席するなどして情報共有を図っていきます。													
職員の質の向上		・必要に応じて公的な外部研修会に参加し、その内容を他の職員に復命伝達します。 ・月1～2回、スタッフ研修会を設け、子どもの理解やコンプライアンス（虐待防止、感染症への対応等）の研修を行い、職員の知識や技術の向上を図ります。													

主な行事等	・ 季節の移り変わりを感じられるように、室内外の装飾等を一緒に作成したり、季節の行事、その時のおやつ等、各季節に合った体験を企画します。 （水遊びやプール遊び、クリスマス会、子ども忘年会、お正月ごっこ、節分等） ・ 利用児の誕生月に誕生会を行って、成長を共に祝います。誕生児が居ない月は、お楽しみ会を行います。 ・ 読み聞かせ（週１回）、製作活動（月１回）を年間通して実施します。 ・ 遠野地福内（ぐんぐんはうす・わの里）との交流を、可能なところで実施します。（「おうちフェス」、わの里での「職場＆カフェ体験」）
-------	--